

被自治体における子どもの状況と学習支援への取組

宮城県牡鹿郡女川町教育委員会 村上 善司

1 はじめに

- ・ あれから1年半
「 うらんでも うらみきれない 青い海 」 女川一中 KM
「 逢いたくて でも会えなくて 逢いたくて 」 女川一中 SA
- ・ 感謝
「 ありがとう 今度は私が 頑張るね 」 女川一中 SM
「 ありがとう 私たちここで 生きてます 」 女川一中 MK
- ・ 今、「女川」は・・・
「 教室の 窓から見えた ショベルカー 」 女川一中 YY
「 あの日から つないだ笑顔 未来へと 」 女川一中 AS

2 子どもたちの現況

		現在の状況	児童生徒数 (9/1)	児童生徒数 (4/1)	震災前	仮設住宅 入居者
小学 校	女川一小	女二小に 集約	186人	192人	239人	42人
	女川二小		128人	123人	217人	112人
	女川四小		5人	5人	17人	5人
	計		319人	320人	473人	159人
中 学 校	女川一中	女一中に 集約	205人	209人	246人	95人
	女川二中		13人	13人	11人	7人
	計		218人	222人	257人	102人

- 「 こみあげる 無力感が 止まらない 」 女川一中 KS
- 「 家の中 仮設の冬は 寒すぎる 」 女川一中 HN
- ・ 集約化された学校、仮設住宅暮らし・・・児童生徒のストレス増加
- ・ 心のケアを必要とする児童生徒の潜在化
- ・ 家庭学習時間並びに場所の確保
- ・ 遊び場所がない、通学バス乗車等による児童生徒の体力低下 等

3 子どもたちへの学習支援の状況

- ・ 向学館 【 別紙参照 】
- ・ まなびや
夏休み中の子どもたちの家庭学習支援 女川二小教室 女川一中教室
8月1日(水)・2日(木)・6日(月) 3日間 9時～12時
宮城教育大学学生 向学館職員の支援
小学校：102名希望 中学校：38名希望

「 受験生 私の夢を 届けるために 」 女川一中 SA
「 テストの点 震災前と 変わらない 」 女川一中 WY

4 要望等（学校教育関係）

- ・ 教育復興支援等加配教員の継続配置
～児童生徒の心のケア等はこれから・・・～
- ・ 学級編制基準見直し（弾力化）
- ・ 学校施設の防災機能整備や施設設備の充実等に係る補助の拡充
～補助率を1/3から1/2への引き上げ。地方債については、元利償還の地方交付税の導入～
- ・ スクールソーシャルワーカーの常勤化
- ・ 普通教室等空調機（クーラー）の設置に係る補助 等

「 がれきの町 夢追いかけ 走り出す 」 女川一中 SS
「 東京で ガンバレ女川 見つけたよ 」 女川一中 HN

5 おわりに

- ・ 「女川の教育を考える会」
～今後の町立小・中学校の今後の在り方、方向性についての最終報告作成～
- ・ 理想と現実の狭間に立ちながら、確かな一歩を・・・その道は険しくとも

「 今に見ろ 女川のカ 見せてやる 」 女川一中 NY
「 あの日から つないだ笑顔 未来へと 」 女川一中 AS